

ROTARY INTERNATIONAL

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER



OFFICE OF GOVERNOR OF DISTRICT NO. 360
TARO KAMINO
c/o CHUBU GAS CO., LTD.
100 SHIRAKAWA-CHO, TOYOHASHI, AICHI, JAPAN



No. 5 (October 15, 1965)

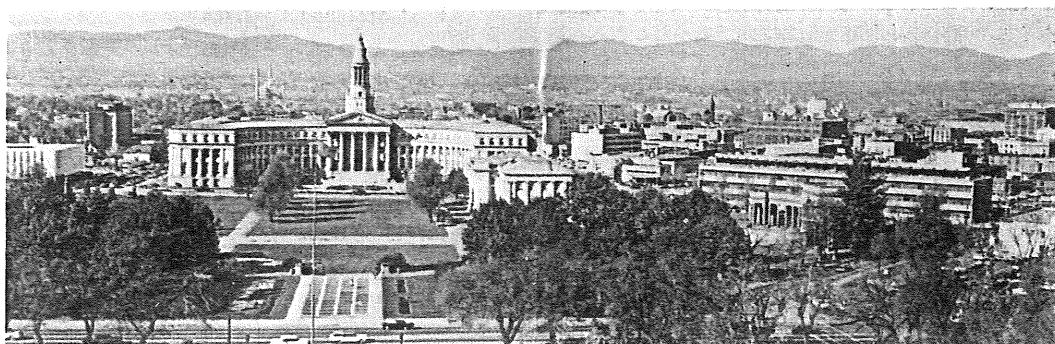
昭和40年10月15日

第360区各ロータリークラブ

会長並びに幹事殿

国際ロータリー第360区ガバナー

神野太郎



デンバーの国際ロータリー年次大会へ “ON TO DENVER”

明年の第57回国際ロータリー年次大会は、6月12日から16日まで米国コロラド州デンバー市で開催されます。雄大なロッキー山脈に抱かれた美しいデンバー市は、標高一マイル(1,600m)、乾燥した澄み切った空気に蔽われ、刻々に変わるスカイライン、カウボーイとインディアン、鉱山開拓の物語など、千古の山々のすばらしい背景と共に、神秘的歴史にみちた夢多き都であります。しかし、今日では、米国でも有数の観光地であり、避暑地である一方、ミサイル工場や電子工業の工場が立並ぶ近代産業都市でもあります。或いは各種の大会が開催されるコンベンション・シティでもあります。

R.I.国際年次大会がデンバーで開かれるのは3回目、すでに1926年の第1回開催のときは登録会員

8,888名、次の1941年の登録会員は8,942名でした。果して来年の大会は何名登録されることになるでしょうか。

とくに、来年の大会委員長は、ご承知の通り東ヶ崎前国際ロータリー第2副会長です。外国で開かれる国際大会に日本のロータリアンが委員長になれることは、勿論初めてのことです。世界のロータリーに於ける日本の地位と実績が、どんなに高く評価されるようになったかがこれによって証明されることになりました。日本のロータリアンとしては、国際的に友愛と親善を交流する絶好な機会が到来したものだと思います。360区に於ても、都合の出来る会員やそのご家族は誘い合わせて、ぜひデンバーの大会にご参加下さるようおすすめ致します。

デンバーと高山の奇しき因縁

またデンバー市は360区にとっても、ゆかりの深い都市で、昭和35年以来、岐阜県高山市と姉妹都市



東ヶ崎さん

の関係にあります。昭和36年3月にデンバー市から高山市に公式使節の一行が訪問されて以来、毎年訪問者が来高、39年にはデンバー市内で盛大な高山祭が行なわれ、本格的な山車が市内を練り歩き、高山ロータリークラブの会員もこれに参加されました。昭和40年には斐太高等学校インターアクトクラブ会員の瀬川君が1年間の予定でデンバー市の高等学校に留学中です。おそらく今年からは、デンバーロータリークラブと高山ロータリークラブとは来年の大会を前にして姉妹クラブとしての交流が盛んになるものと思われます。またロッキー山麓のデンバーと乗鞍山麓の高山とが結ばれたお仲人は、来年の大会委員長東ヶ崎さんの主宰されるジャパンタイムス渉外部長木山有氏の媒介であったことも、奇しき因縁と云わねばなりません。



デンバー市街を練り歩く高山祭の山車

ガバナー会議 Governors' Meeting

9月12日、東京ステーションホテルに於て、国内11地区のガバナーの会議が開かれました。その主な議題は次の通りです。

1) 1966年度地区大会について

開催日：1966年9月下旬から11月中旬の間

開催予定地：350区一釧路 352、353区一郡山

355区一水戸 358区一東京 359区一浜松

360区一岐阜 365区一堺 368区一高知

369区一山口 370区一宮崎

打合せにはとくに開催予定地のR.C.会長も参加され、今後開催予定地でさらに日時等を検討することになりました。

2) インターアクトセンターについて

インターアクトセンターを設け、全国のI.A.C.の現状、動き、経過等を統合整理し、インフォメーションのセンターをつくるよう申合わせました。これについては、358区I.A.C.の委員長中村米平パストガバナーに一任し、その方法、事務所などを研究して頂くことにしました。

3) 本年度の地区大会についての打合せ

その他ご列席の東ヶ崎前R.I.副会長、柏原パストガバナーから色々と意見やご注意が出て、次期ガバナー会議を来年1月10日に開くことを取りきめ、散会しました。

組合せ地区について About Matched District

360地区の新しい組合せ地区として、西ドイツの151地区にきめられたことは、既にご報告してありますが、その後、151地区のガバナー、ヴィルヘルム・シュタインベルグさん (Wilhelm Steinberg) と何回も文書の往復をしました。その結果、従来のように、クラブとクラブの組合せを初めから機械的にきめてかかると失敗の原因になりやすいことが、これまでの例を見てもわかりますので、こんどは、われわれの地区内の都市単位でクラブ対クラブが順次自然に結ばれて行くことが望ましいということで意見の一致をみました。151地区からは既に組合せを希望する当地区内のクラブ名が申出されておりますが、これは保留してあります。151地区では、ブラジルのある地区と組合せられ、クラブ対クラブの組合せもあまり成功していなかったようで、こんどこそは、成功させたいという熱意を持っておられます。



シュタインベルグ151地区ガバナーと私
(レックブラッドにて)

151地区のコンタクト委員ランゲンさん

151地区では360地区との今後の交流を成功させるために、日本の実状に詳しいデュッセルドルフ・ペムペルフォルト・ロータリークラブ(Düsseldorf-Pempelfort R.C.)の元会長ヴィクター・ランゲンさん(Viktor Langen)にコンタクト担当(Kontakt-Verbindungsmann)を委嘱されました。ランゲンさんは、A.Ehrenrich & Cie 会社(デュッセルドルフ・オーバーカッセル・ハンザーアレー186-190)の所有者であります。またランゲンさんは、最近4年間に日本に3回も来られ、今年も日本を訪問される計画を持っておられるようです。

360地区のコンタクト委員堀田さん

360地区に於きましても、151地区がバナーのご熱意にこたえて、名古屋 R.C. 国際奉仕委員長の堀田一雄さん(名古屋日独協会会長、東京日独協会評議員、名古屋大学名誉教授)を、151地区と360地区とのコンタクト委員にご委嘱することに決定しました。360地区の各クラブからお届け頂いたアンケートのリストと360地区の地図とを既に先方にお送りしました。

今後はランゲンさんと堀田さんとの打合せによって、まず各県単位に二つか三つのクラブの組合せを順次進めてみてはどうかと考えております。次号ガバナーズレターから、151地区の欄を設け151地区の紹介その他の情報をご報告することに致します。



堀田 一雄さん

1894年4月10日生

現 職

名古屋 R. C. 国際奉仕委員長(理事)

名古屋日独協会会長、
東京日独協会評議員

名古屋大学名誉教授、一宮女子短大名誉学長
日本生化学会名誉会員、日本ビタミン学会評議員
日本栄養食糧学会評議員、名古屋商工会議所国際委員、医学博士

略 歴

堀田さんは、1921~26年の間日本政府の命により独、壤で生化学を研究、1925年医学博士、長く国立名古屋大学はじめ多くの医科大学教授を奉職された。ビタミン界の権威で、元日本生化学会会頭、元日本ビタミン学会会長を歴任、1955年には日本ビタミン学会賞を受賞された。

3 クラブの十周年記念式

3 Clubs Commemorated 10th Anniversary

小松ロータリークラブ

10月3日、小松市丸内中学校の体育館で開催されました。来賓のほかに県内各クラブの会員数十名、県内外の360区のクラブから18名、小松クラブ会員家族84名が参加しました。

式典は簡素の中にも厳粛に行なわれました。余興は小松ロータリアン家族の舞踊などが披露され、遠来の客のためには九谷の楽焼やお茶席などが設けられておりました。式後、地元の第6航空団小松基地の特別の厚意によってF104DJジェット機の特別飛行が行なわれたのは印象的でした。

記念事業として、桜の苗木1千本の寄贈による環境美化運動、交通安全黄色いハンカチ2万枚を小中学校へ贈呈、その他文化教育社会福祉施設に対する協力などが発表されました。

高山ロータリークラブ

10月9日、高山商工会議所大ホールで開催されました。戸田、安野両バスターガバナーのお顔も見えました。地元来賓のほかはスポンサークラブと近隣クラブの会長が招待されていましたが、あとは水入らずの会員とその家族のほか、特に目を引いたのは、このクラブが育成したボーイスカウト、ガールスカウト、インターアクトの代表者がずらりと並んでいたことと、元会員が参加されていることでした。ボーイスカウトの代表者からロータリークラブに対して、感謝状と楯が贈られたことも珍しい出来ごとでした。

記念事業は、国体を記念して国体高山会場に国旗掲揚台寄贈、子供会ヘロータリー文庫の寄贈等ですが、特にアディショナルクラブとして高山西ロータリークラブ設立を記念事業として掲げたところに特色がありました。

砺波ロータリークラブ

10月10日、内輪だけで極めて簡素に催され、反省と再出発の式として、外面的な華やかな催しは一切省略することにされました。ガバナーの代理として中井分区代理が出席され、ガバナーのメッセージを披露して頂きました。

ティーンストラ R.I. 会長が今年はクラブ内部の批判的分析を呼びかけております折柄、こうした十周年記念式を催すクラブもあってよいのではないかと遥かに敬意を表した次第であります。

公式訪問雑感(3)

Remarks on My Official Visits (3)

飛石訪問

9月中旬から月末にかけて、伊勢の松阪、美濃の高山、尾張の犬山、瀬戸と4クラブを飛石訪問しました。いずれも郷土色豊かなクラブで、そのロータリー活動も際立って特色があり、興味深い印象的な訪問でした。この4クラブは、いずれも表街道からはずれた位置にありながら、国際奉仕や青少年奉仕の活動が中々盛んで、インターアクト結成にも深い関心を持っておられました。今年はこれらのクラブが、更に郷土的特色を生かしてどのような新しいロータリー活動を展開されるかが、たいへん楽しみです。

加賀地区

10月初めからはスケジュールをつめて、加賀百万石のご領内を連日歴訪しました。金沢3クラブを初め、小松、山中を歴訪し、その前後に小松クラブと飛騨の高山クラブの、各十周年記念式に参列しました。金沢の3クラブは歴史と伝統の都市にふさわしく、それぞれが郷土金沢という共通の基盤の上に、和合協調してロータリー活動を進めておられることに他都市とちがった特色がうかがわれました。しかし、3クラブの内容や意図には各々ちがった持ち味があり、今年の地区協議会開催にあたっては、夫々の長所を統合してみごと成功を収められました。

また来年のガバナー・ノミニー岡田良介君のバックアップも力強い協力態勢を示しておられます。心強い限りです。この3クラブの中で、金沢西クラブは充足して日も浅く、私が初めての公式訪問ということでした。金沢クラブの風格、金沢東クラブの実行力、金沢西クラブの創造力といったものが、今後近隣クラブ、或いは新しく生れようとしている新クラブに対して、力強い指導力と影響力が及んで来ることを期待したいと思います。

ダイヤモンドの発見

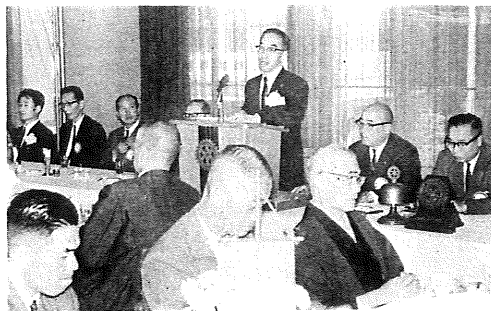
かつて小林雅一さんが地方のクラブを訪問して、“ダイヤモンドを発見する。”と云っておられたことを思い出しましたが、どんなクラブをお訪ねしても、ダイヤモンドのロータリアンを必ず発見して、驚きもし喜びもしました。借越な申し方ですが、ご自身ではお氣づかれなくても、立派なロータリアンまたはその素質を持った方が沢山居られます。

日本のロータリーはまだまだ成長し、発展することを確信しました。“ロータリーは形式的なものではなく、観念的なものでもない。”とティーンストラ

R.I.会長は申しております。まずロータリーの精神を見極めてロータリアン一人一人がロータリーの精神を実行することに努力して参りたいと思います。

ロータリアンの奉仕活動報告について

金沢東クラブの公式訪問の際、二人のロータリアンの社会奉仕活動について報告書が提出されました。何よりの収穫です。これを先例として、各クラブからも、各会員の職業奉仕を初め各部門について立派な奉仕活動報告を頂けるものと期待しております。



金沢東クラブ例会会場風景

外国人留学生の北陸の旅

Trip to Hokuriku by Foreign Students

国際ロータリークラブ 第360地区 青少年交換委員会は、昨年にひきつづき愛知国際学友会後援会の企画した外国人留学生旅行を後援しました。

今年は外国人留学生19名、大学関係者、国際学友会後援会員10名、計29名が参加し、9月1日から3日間、名古屋を起点に野尻湖、金沢、永平寺など北陸方面の自然と史跡を見学し、日本に対する理解と親善に多大の成果をあげました。旅行に参加した外国人留学生と所属大学及び国籍は次の通りです。

名古屋大学 8名(中国 6名、ブラジル 2名)

名古屋工業大学 6名(タイ、イラン、パキスタン、中国、ブラジル、インド各1名)

岐阜大学 3名(インドネシア 2名、ビルマ 1名)

静岡大学 2名(中国、ブラジル各1名)

なお、お世話を頂いた名古屋大学の学生課課長補佐、柴田弥吉さんからお礼のことばとともに詳しい旅行記が送られて参りましたが、柴田さんはその末尾に「ほんとうに明るい楽しい旅だった。民族、国籍をこえ、お互いに親しみあった3日間。風俗習慣のちがいなど何ら気にならない。箸を使い、自国の歌をうたい、日本の歌を合唱し、古い日本の歴史の跡を訪ねたことは、深い感銘としていつまでも思い出の中に残るであろう」と旅行の感激をのべ、360区のロータリークラブにお礼を申されております。



R.I. 第 360 区 9 月 度 出 席 率 一 覧 表

順位	クラブ名	会員数	例会数	%	前月順位	前月会員数	増減	順位	クラブ名	会員数	例会数	%	前月順位	前月会員数	増減
1	犬山	44	4	100.00	17	44	0	45	高山	43	5	94.20	57	39	+ 4
1	駒ヶ根	53	4	100.00	11	53	0	平均 94.10							
1	江南	33	4	100.00	1	27	+ 6	46	松本	62	4	93.95	37	62	0
1	松阪	67	5	100.00	26	66	+ 1	47	上野	57	4	93.85	49	56	+ 1
1	高岡	60	4	100.00	1	60	0	48	伊勢	56	4	93.75	39	56	0
1	豊橋北	54	4	100.00	1	54	0	49	岐阜	76	3	93.72	42	77	- 1
7	多治見	65	5	99.69	10	65	0	50	金沢東	91	4	93.68	50	91	0
8	岐阜南	66	4	99.61	15	64	+ 2	51	岡谷	47	4	93.62	44	48	- 1
9	松本南	46	4	99.46	1	45	+ 1	52	尾西	58	4	93.09	31	58	0
9	豊田	46	4	99.46	12	46	0	53	名古屋	180	4	93.04	56	179	+ 1
11	砺波	46	4	99.45	28	46	0	54	名古屋守山	39	4	92.90	41	38	+ 1
12	飯田	62	5	99.36	16	63	- 1	55	中津川	45	4	92.77	59	45	0
13	岡崎南	35	4	99.31	1	35	0	56	恵那	39	4	92.30	45	39	0
14	岐阜西	59	4	99.16	9	59	0	57	大町	35	5	92.00	60	35	0
15	名古屋東	47	4	98.94	1	47	0	58	富山	79	4	91.71	67	77	+ 2
16	各務原	48	5	98.74	30	45	+ 3	59	富山南	29	4	91.18	70	28	+ 1
17	四日市北	37	4	98.61	55	36	+ 1	60	諏訪	45	4	91.10	52	44	+ 1
18	名張	45	4	98.34	13	45	0	61	小松	42	4	91.07	53	43	- 1
19	瑞浪	44	4	98.30	36	44	0	62	下呂	34	4	90.44	69	34	0
20	土岐	58	4	98.27	18	58	0	63	豊川	40	5	89.86	62	41	- 1
21	碧南	55	5	98.12	1	55	0	64	田原	34	4	89.71	47	34	0
22	蒲郡	52	4	98.05	20	50	+ 2	65	金沢西	42	4	89.29	66	42	0
23	桑名	48	4	97.96	1	48	0	66	大垣西	39	4	89.23	38	40	- 1
24	名古屋西	94	4	97.84	33	93	+ 1	67	伊那	40	4	88.12	51	41	- 1
25	安城	44	3	97.73	14	44	0	68	一色	32	4	87.50	77	33	- 1
26	津島	45	3	97.72	29	47	- 2	69	津	61	3	87.43	63	60	+ 1
27	豊橋	64	4	97.58	34	64	0	70	小諸	30	4	86.67	78	30	0
28	西尾	39	4	97.44	27	39	0	71	鳥羽	32	4	86.59	54	31	+ 1
29	名古屋北	61	3	97.23	40	60	+ 1	72	金沢	84	5	84.06	68	86	- 2
30	岡崎	51	5	97.20	25	50	+ 1	73	魚津	46	4	83.15	71	46	0
31	刈谷	52	4	97.09	19	51	+ 1	74	長野	39	4	82.51	63	38	+ 1
32	名古屋南	70	5	96.85	22	70	0	75	輪島	35	4	80.71	73	35	0
33	七尾	40	4	96.58	21	40	0	76	丸中	32	5	80.00	76	32	0
34	辰野	33	5	96.46	72	35	- 2	77	山井	31	4	79.86	74	31	0
35	一宮	64	4	96.43	24	64	0	78	軽井沢	28	4	79.46	75	28	0
36	四日市	90	4	96.33	35	88	+ 2	合計 3,969 7339.92 +23							
37	上田	47	5	96.17	32	47	0								
38	大垣	56	5	96.00	58	56	0								
39	美濃	31	4	95.97	48	31	0								
40	鈴鹿	40	5	95.93	65	40	0								
41	瀬戸	41	5	95.61	61	41	0								
42	一宮北	44	4	95.45	23	44	0								
43	半田	59	4	94.83	46	59	0								
44	稲沢	32	5	94.23	43	31	+ 1								

ミーンズ R.I. 事務総長よりの書信

Letter from George R. Means, R. I. General Secretary

国際ロータリークラブ事務総長ジョージ・R・ミーンズさんから10月1日付で地区ガバナーあてに次のような書信が参りましたので、その大意をご紹介します。

昨年二つの新しいロータリー財団計画として、専門研究生及び研究グループ交換が提示され、各地区は国際理解の成長に貢献するこの新しい試みに取組まれるよう勧められました。これは非常に好評を頂きましたので、ロータリー財団委員会では、本ロータリー年度からこの新計画を実施することとしました。

貴地区におかれても、この機会を充分利用すべく、専門研究生補助金授賞の候補者の推せん、並びに研究グループ交換奨学金の申請を行なわれるよう至急手配して下さい。

専門研究生補助金

“ロータリーの友” 10月号19頁記載の発表は、各クラブが、専門研究生に関する二つのグループの候補者を選ぶのに必要な手続き及び締切日の大要であります。必要な申請書式並びに案内資料については、地区ガバナーまたは R. I. 事務局にお尋ね下さい。これらの資料は目下準備中ですが、印刷出来次第東京の文献事務所からガバナー宛に送られます。その内訳は、次の通りです：専門研究生要覧、1966～67年度申請書式、1967～68年度申請書式、健康証明書々式及び専門研究機会小冊子です。

ご希望のクラブはガバナー宛お申込み下さい。

研究グループ交換

1966～68年度研究グループ交換と補助金の受付けについては、ロータリー財団委員会で40地区まで選考いたします。他国の組合せ地区と学生チームの交換を希望する地区は、1966年1月31日までにエヴェンストンの事務局へ申請書と旅行計画を提出して下さい。

申請書提出の際は、地区内クラブの2/3の同意表明がなければいけません。貴地区の補助金申請に必要な資料は、文献事務所から送付されます。内容は申請書式2部、研究グループ交換リーフレットおよび“研究グループ交換補助金の申請方法”各5部です。

上記各資料の追加ご入用の際は、何部でも無料で東京文献事務所からお送りすることになっています。

第360区を育てたパストガバナーの紹介 (3)

Past Governors Who Brought up Dist. 360

1952～53年 R.I. 第60区ガバナー小林雅一さん

Mr. Masakazu Kobayashi. R.I. Dist. 60 Governor 1952-53.

1952年から日本の地区は60区と61区に分かれ、現在の360区は60区の中に含まれていました。1952～3年60区ガバナーは小林雅一さん、1953～4年は宮脇富さんで、共に今日、日本のロータリーにとっては至宝的存在です。小林さんはご承知の通り、1924年名古屋ロータリークラブの創立の生みの親ともいうべき方で、同時に同クラブの初代幹事をつとめられました。当地区にとっては、ご因縁浅からざる大先輩のロータリアンです。また、宮脇さんは申すまでもなく、現在日本のロータリーにとって文献の神様ともいうべき方で、ロータリー問答を初め、各種文献の解釈は宮脇さんに負うところが少なくありません。共に日本ロータリーにとっては貴重な存在で、お二人とも、ご健康にご留意下さって今後長く日本ロータリーのご指南番として、ご指導ご鞭撻を頂きたいと心からお願い申し上げます。

次に小林さん宮脇さんの思い出の記は、日本ロータリーの大先輩であるパスト・ガバナー柏原孫左衛門さん（東京 R. C.）のご配慮によるものです。ご厚意に対し厚くお礼を申し上げます。

小林さんのこと



日本のロータリー創立者故米山梅吉さんが名古屋の財界並びに有力者を招待して名古屋にロータリークラブをつくることをすすめられ1924年即ち大正13年に名古屋にロータリークラブを創立した。これが我国に於

ける第4番目のロータリークラブで、東京が出来てから4年目、神戸と同じ年であった。当時の初代会長は先代の故伊藤次郎左衛門さんで、初代幹事が小林雅一さんであった。小林さんが米山先輩の命を受け名古屋ロータリークラブを育成したことは言うまでもない。その後数年を経て東京ロータリーに移り、東京の幹事として我国のロータリーが1904年に国際ロータリーより脱退して東京水曜倶楽部に変わらなければならない頃まで東京ロータリーの幹事をして尽力された。

戦争が終り日本のロータリーが国際ロータリーに

再加入するに就いてはいろいろ骨を折られ、ついに1949年に再建された初代東京の会長に就任された。その後の活動は皆様のご通知の通りで1959年7月、国際ロータリー第一副会長を退任後、帰朝の途中より健康を害されたのは誠に残念である。しかし、その後も東京の国際大会やその他にも活躍され、本年はレークプラシッドの国際協議会やアトランティックシティの国際大会に出席され、日本のロータリーの歴史に大いなる存在の一つである。

小林 雅一氏 1888年11月21日生 学歴並びに職歴

1912年	北米合衆国オハイオ州オハイオ北部大学卒
1912～1919年	北米紐育市森村ブラザーズ会社勤務
1920～	内外編物(株)代表取締役
1939～	内外編物販売(株)代表取締役
1948～	ロンデツクスゴム糸(株)代表取締役
1951～	内外織物(株)副社長
1956～	編 社長
1957～	富山紡績(株)取締役
1965～	内外織物(株)会長

ロータリー関係 編

1924年	名古屋ロータリークラブ創立に際しチャーターメンバーとして加入
1927	東京コタリークラブ名誉幹事
1949～1950	東京ロータリークラブ会長
1949～	国際ロータリー日本財務管理人
1952～1953	国際ロータリー第50区ガバナー
1956～1957	シドニーに於ける太平洋地域大会準備委員
1957～1959	国際ロータリー理事
1958～1959	国際ロータリー第一副会長

その他の

1937～1947年	東京編織機(株)取締役
1938～1944	東京靴下工業組合理事長
1940～1944	大日本メリヤス製造工業組合連合会理事
1941～1944	日本内地メリヤス統制(株)常任取締役
1944～1947	東京都メリヤス製造統制組合理事長
1945～1947	全日本メリヤス(株)取締役
1946～1947	日本繊維協会メリヤス部委員長
1947～1948	同協会改変により日本メリヤス工業会と改称 同会長に就任
1948	東京中央ユネスコ協会の理事
1957	東京ユニオンチャーター理事
1958	国際キリスト教大学評議員
1950	賞典局より実業精励に対し緑綬褒章を受く

1953～54年 R.I. 第60区ガバナー宮脇富さん

Mr. Atsushi Miyawaki R.I. Dist. 60 Governor
1953～54.

宮脇さんのこと

「ロータリーの友」のロータリー問答を多年担当されその単行本も出ているが、今尚続けて執筆され日本のロータリアンは皆名前を知っている筈である。手島元R.I.理事が病気でたおれられた後を10年以上も続けて引受けられたのだが、まさに日本のロータリーの生字引の観がある。



1932年昭和7年に札幌に初めてロータリーが誕生して初代会長に故佐藤昌介男爵が就任された当時に、札幌ロータリーの創立に陰のお膳立やその後の育成に努力され札幌の幹事にもなられた。北海道地区のロータリー

の先輩としては宮脇さんを第一に挙げねばならない。その後、帯広の大学の学長となり、帯広のロータリー創立に尽力、会長ともなり、ガバナーにも小林さんのあとを引受け就任された。その後東京ロータリーに移りロータリーの友委員長や文献の翻訳も手島さん病後のあとを引き継がれ、日本のロータリーの発展に活動をつづけられている。本職は畜産で農学博士であるが、何処かのロータリアンがロータリーで博士になられたのですかと言った笑い話もある。

宮 脇 富 氏

出身地 島根県大田市島井町鳥越
現在 東京都新宿区筑土八幡町34
生年月日 明治16年8月18日

明治30年4月	北海道空知安町に移住
明治31年12月	札幌農学校冬期講習会
明治32年4月	札幌農学校農芸科入学
明治35年3月	同上 卒業
明治35年10月	渡 米
明治36年4月	桑港ローウエル高等学校入学
明治38年1月	カンサス農科大学入学
明治40年6月	今大学卒業 (B.S.)
明治40年7月	カンサス大学助手任命
明治42年6月	マスター・オブ・アグリカルチュア (M.A.)
明治44年2月	カンサス大学助手辞任
明治44年5月	東北大学農学部(北大)講師任命
大正3年	北海道煉乳株式会社創立技術部担任委嘱
大正5年8月	農学博士
大正7年3月	北海道大学助教授任命
大正12年	欧米各国留学(文部省)
大正13年	帰 朝
大正13年12月	北海道大学教授任命(畜産学第一講座担任)
昭和3年	欧米諸国出張
昭和6年12月	札幌ロータリークラブ創立会員
昭和7～14年	全 クラブ幹事
昭和15年	札幌ロータリークラブ会長
昭和16年4月	帯広高等獣医学学校創立初代校長任命
昭和19年	農業教育者米国視察団長として渡米
昭和20年	帯広畜産大学創設初代学長任命
昭和22年	米国カンサス大学より農業教育加勞者として表彰招待
昭和25年	帯広ロータリークラブ再開
昭和28年7月	R.I.第60地区ガバナー
昭和28年9月	帯広畜産大学長辞任
現在	北海道大学名誉教授、帯広畜産大学名誉教授 札幌ロータリー名誉会員、帯広ロータリー名誉会員

ロータリー財団週間

Rotary Foundation Week

来る11月14日から20日迄の一週間は、ロータリー財団週間です。ティーンストラR.I.会長は、その第一のメッセージで、ロータリー財団プログラムの拡大を含む数多くの国際奉仕活動に特別の注意を喚起されております。ロータリー財団週間中には、クラブ会員並びに、一般社会の人々に財団活動について、その目的や事業内容をよく理解してもらう機会としてご努力下さい。

新版のパンフレット“ロータリー財団の話”は既に各クラブに配付されていることと思いますが、十分ご研究の上、この週間を有意義にご工夫下さる様お願い致します。

なお、360地区に於けるロータリー財団寄附200%以上のクラブは下記の通りであります。

(1965年8月31日現在)

300%クラブ	名古屋 R.C.	岡崎 R.C.
200%クラブ	岐阜 R.C.	大垣 R.C.
	岐阜南 R.C.	富山 R.C.
	半田 R.C.	豊橋 R.C.
	金沢 R.C.	豊橋北 R.C.
	金沢西 R.C.	津 R.C.
	桑名 R.C.	津島 R.C.
	名古屋北 R.C.	四日市 R.C.
	名古屋南 R.C.	

特別代表を委嘱

Special Representative for Extension

……高山市にもう一つのクラブ……

高山ロータリークラブがスポンサーとなり、同地にアディショナルクラブ(仮名高山西クラブ)を設立することになり、高山クラブの平田誠二君を特別代表にご委嘱致しました。人口5万余の山間の小都市にアディショナルクラブが出来ることは、360区でも初めての事です。立派に特色のあるクラブに成長されることを期待します。

仮クラブ誕生

Provisional Club Inaugurated

去る9月27日、新らしい岐阜アディショナルクラブの創立総会が、グランドホテル岐阜に於て開かれました。チャーターメンバーは21名です。

戸田パストガバナー、岐阜県分区代理、岐阜市内3クラブの会長等が参加して前途を祝福しました。私も列席してご挨拶申しました。

なお、クラブの概要は次の通りであります。

特別代表 杉山新七

スポンサークラブ 岐阜ロータリークラブ

会員数	21名
会長名	各務虎雄
幹事名	五島孝
例会日	土曜日(12:30~13:30)
例会場	グランドホテル岐阜(岐阜市長良)
事務所	岐阜商工会議所(岐阜市神田町)
幹事宅	岐阜市萱場町599(電話3-7446)

告知板

Message Board

行事予定

10月22~24日	ロータリー60年記念西日本連合地区大会(於京都)
11月21日(日)	江南R.C.チャーター伝達式

公式訪問予定

10月19日(火)	長野R.C.	11月24日(水)	輪島R.C.
20日(水)	松本南R.C.	25日(木)	七尾R.C.
27日(水)	上田R.C.	26日(金)	富山南R.C.
28日(木)	丸子R.C.	27日(土)	富山R.C.
29日(金)	小諸R.C.	29日(月)	砺波R.C.
30日(土)	軽井沢R.C.	12月4日(土)	下呂R.C.
11月4日(木)	高岡R.C.	6日(月)	名張R.C.
5日(金)	魚津R.C.	7日(火)	上野R.C.
10日(水)	各務原R.C.	8日(水)	鈴鹿R.C.
11日(木)	岐阜南R.C.	10日(金)	津R.C.
12日(金)	岐阜R.C.	11日(土)	鳥羽R.C.
13日(土)	美濃R.C.	13日(月)	桑名R.C.
16日(火)	伊勢R.C.		

訂正

前号「ベツテンギルR.I.会長代理夫妻を迎えて」の英文標題を次の通り訂正致します。

Welcome to Mr. and Mrs. Pettengill Representative of R.I. President

敬弔

Condolence

昭和40年9月28日 尾関三郎君(名古屋R.C.)

10月4日 喜多福松君(岐阜R.C.)

が逝去されました。

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

Rotary International

国際ロータリー第360区

ガバナー事務所

豊橋市白河町100 中部瓦斯株式会社内

神野太郎

電話 豊橋 <2> 4113 <2> 5382
電略 カミノトヨハン
取引銀行 東海銀行 豊橋支店